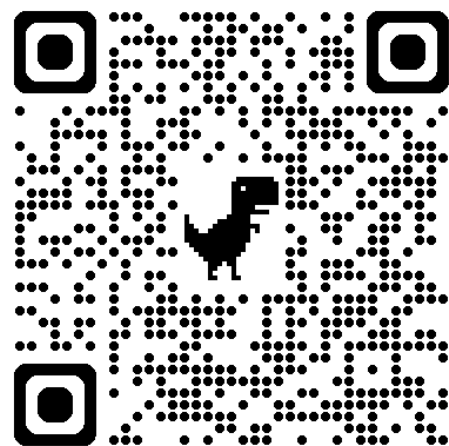


学びの夏が
やってきた！！

申し込み方法

こちらのQRコードまたは以下のリンクよりお申し込みください。
Dh29WuOw1LcYTub5HKMPCinObjaCj4HqaU/edit



【申し込み用QRコード】

申込締切
7月21日(火)

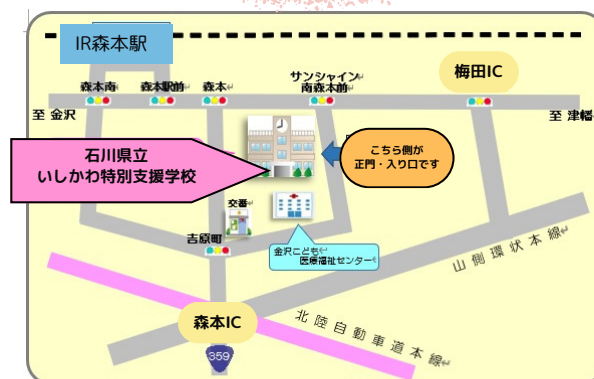
注意事項

- ・内履きをご持参ください。
- ・12:30～13:15はコーヒーや作業製品の販売を予定しております。
- ・選択講座①②は同じ内容です。各回1講座ずつ、合わせて2講座受講できます。
- ・定員のある講座は先着順とし、定員に達し次第締め切りとします。
- ・講座によって材料費等がかかるものがあります。各会場にて集金しますので、お釣りの無いようご準備願います。
- ・お申込み後のキャンセルにつきまして、は、メールかお電話でご連絡ください。

☎ 地域支援室 (076-258-1715)

✉ (mizuki04@ishikawa-c.ed.jp)

◆アクセス◆



いしかわ特別支援学校 森本校舎
〒920-3116 金沢市南森本町1番1

- 国道359号線利用の場合は、「森本北」を七尾・高岡方面へ向かい、「サンシャイン南森本前」で右折。または、国道359号線「森本」を右折、「吉原町」を左折。
- 山側環状利用の場合は、「金沢森本IC」で降りて、国道359号を森本方面へ向かい、「吉原町」を右折。
- 電車利用の場合は、IRいしかわ鉄道線「森本駅」から徒歩約10分
- 駐車場には正門側から入り、表示に従って駐車してください。
- 複数人でご来場の場合は、乗り合わせにご協力ください。

令和8年度 いしとく 公開講座

対象 特別支援教育に
興味関心のある方
どなたでも

参加費無料！！

講座によっては材料費等がかかる場合があります。

8/4 火

場所 いしかわ特別支援学校
森本校舎



主催

いしかわ特別支援学校

〒920-3116 金沢市南森本町1番1
電話番号 076-258-1715 (地域支援室)

日程

12：30 受付 【エントランス】
 13：15 全体会 【小体育館】
 13：30 選択講座①
 14：40 移動・休憩
 15：00 選択講座②
 16：10 終了

12：30～
 13：15
 作業製品の展示販売
 ミニカフェも
 予定しています

選択講座一覧

選択講座①は13：30～
 選択講座②は15：00～
 各1講座ずつお選びください。（講座Aを除く）

選択講座①② 通して実施

講座A

AT機器を作ってみよう
 ～使いやすいスイッチでタブレットを操作～

石川工業高等専門学校 機械工学科
 准教授 小林 祐介

タブレットやパソコン、スマホなどのちょっとした操作（スライドの進む、戻るなど）を使う人が使いやすいスイッチで操作できるようにする支援機器を製作します。スイッチをBluetoothを接続する「中継機」のような支援機器の製作になります。ちょっとしたはんだ付け体験をしながらの製作なので、工作未経験の方でも大丈夫です。ものづくりの楽しさを味わいながら、支援機器を自分の手で作ってみましょう！

定員10組
 （1組2名まで）



講座B

知的障害・肢体不自由のある
 児童生徒へのICT活用の実例

金沢星稜大学人間科学部スポーツ学科
 教授 新谷 洋介

知的障害や肢体不自由のある児童生徒へのICT活用について、本校の実践をもとに紹介します。iPad等の支援機器を日課のどの時間にどのように取り入れているか、その工夫とともに、担任やGIGAスクール推進リーダー、自立活動部と連携しながら進めてきた経緯や、実践の中で見えてきたポイント、活用時の配慮点を共有できればと思います。ぜひご参加ください。



講座C

発達障害のある子どもの
 特性理解を踏まえた支援を考える
 ～具体例から読み取る必要な配慮や工夫～

社会福祉法人金沢手をつなぐ親の会
 法人本部 事務局次長
 相談支援専門員 笠合 竜明

発達障害や特性反応が強い子どもたちは、行動や言動で様々な反応を示します。そこに込められた「本人の本当の思いや願い」は何なのかを推察し、その子をどう見立てるかということが、支援を考えるためには必要です。発達障害の特性理解について、支援者が誤解していないかも含め、具体的な事例を交えながら学んでいきましょう。



講座D

みんなの中のひとり。
 知ってほしいな！知的・発達障害のこと
 ～疑似体験を通して、障害特性とかかわり方を学ぶ～

金沢手をつなぐ親の会
 金沢キャラバン隊ひまわりのたね

わたしたち『金沢キャラバン隊ひまわりのたね』は、知的障害のある子どもを持つ親です。疑似体験を通して、知的障害・発達障害の特性と困りごと、そのかかわり方を理解していただく活動をしています。これからの共生社会の実現に向けて分かりやすくお話しします！皆様のご参加をお待ちしています。



講座E

保護者の視点から（知的障害教育部門）
 「息子と歩んだかけがえのない日々」
 ～泣いて 笑って 落ち込んで
 息子が教えてくれた大切なこと～

いしかわ特別支援学校知的障害教育部門
 高等部卒業生保護者 山上 真澄

頭蓋骨縫合早期癒合症、そして自閉スペクトラム症とADHDの診断を受けた息子。医師から告げられた時、私は「やっぱりそうですね。よかった」と感じました。それほど子育てに悩み、自信を失っていたのだと思います。多くの方々に支えられながら歩んだ日々は、涙も笑顔も今では大切な宝物です。卒業を迎えた今、息子が教えてくれた「大切なこと」を、皆さまと一緒に感じ合えたらと思います。

講座F

保護者の視点から（肢体不自由教育部門）
 『それでも、毎日、笑顔です！』
 ～『わが子』に育てられた『鈍感力』～
 いしかわ特別支援学校肢体不自由教育部門
 高等部生徒保護者 村上 忍

生まれて数日後、突然別の病院に緊急搬送される『わが子』。私がこの子の母になったのには、きっと意味がある。『泣いていても一日』『笑っていても一日』この子と、笑って毎日を過ごすように決めました。言葉を発することのできない『わが子』が、たくさんの人との出会いを運んでくれて、孤独ではない今があります。成長を喜び、また、次々出てくる問題に悩み、一喜一憂しながら『鈍感力』を身につけた親子の日常と母の思いをお話させていただきま

講座G

向陽&いしかわ インクルGO！
 ～私たちの取り組みを紹介します～
 金沢向陽高校生徒
 いしかわ特別支援学校高等部生徒

知的障害教育部門高等部は、大場校舎で金沢向陽高校と合同授業や行事での交流、「絆花カフェ」の企画運営、森本駅前でのイベント参加など、両校および地域の方と様々な場面でインクルーシブ教育を進めています。肢体不自由教育部門高等部は森本校舎で学校生活を送りながら、大場校舎の生徒たちと進路学習や生徒会等で共に学び合っています。向陽・両高等部と所属の違う私たちが一緒に取り組んでいることやそれぞれに取り組んでいること、感じていることなどを発表します。

講座H

伝えたい気持ちを形にする
 一実態に基づくコミュニケーション支援～

いしかわ特別支援学校
 肢体不自由教育部門 小学部 教諭 河崎 省一郎
 知的障害教育部門 中学部 教諭 仁八 遥香

児童生徒の自立と社会参加を目指す自立活動の指導において、本校では、実態に基づいた目標設定を大切にしながら、ICTや絵カード等を活用し、参加と活動の向上に取り組んでいます。本講座では、yes・noのやりとりの成立やコミュニケーションブックの活用など、意思表出や見通しの形成につながった実践をご紹介します。日々の指導のヒントとして、今後の実践に生かしていただければと思います。

講座I

特別支援教育の授業づくり 保健体育
 子どもが知りたい、考えたい、
 学びたくなるしかけづくり
 ～主体的な学びにつなげるために～

石川県立明和特別支援学校
 中学部 教諭 池田 真奈美

生徒が主体的に学ぶ姿を目指すために、学習意欲が高まるような授業デザイン・授業改善を目指しています。教科の見方・考え方に気付くことができる工夫や段階的に難易度を発展させていく工夫、生徒が自然と思考するような「しかけ」を考え、本校で実践した内容を発表します。



講座J

特別支援教育の授業づくり 音楽
 音楽を楽しもう！

いしかわ特別支援学校知的障害教育部門
 高等部 教諭 澤田 絵梨奈

音楽の授業の中で、児童生徒が「歌ってみたい！」「演奏してみたい！」「やってみたい！」と思えるような活動内容や仕掛けとはどんなものなのでしょうか？実際に音楽活動を体験して、一緒に考えていきましょう！！

定員各15名



講座K

特別支援教育の授業づくり 国語
 重度重複障害のある子の国語科の授業づくり
 “心地のよい言葉”

で溢れる読み聞かせにチャレンジ
 いしかわ特別支援学校肢体不自由教育部門
 小学部 教諭 竹内 里保香

肢体不自由教育部門小学部2年生「国語科」の授業がテーマです。人と関わり、人の声を聴くのが大好きな子どもたち。「いつもの声は言葉なんだ。私に向かってるんだ。」子どもたちがひたひたに言葉に浸かり、言葉の存在に気付き、言葉の面白さや楽しさを体感する授業とは？授業づくりでの悩みどころにも触れつつ、子どもたちが言葉のセカイに引き込まれる“心地のよい言葉”について、絵本を読みながら一緒に考えてみませんか？

講座L

ワークショップ
 簡易金継ぎで
 「アートピース」をつくろう！

いしかわ特別支援学校知的障害教育部門
 中学部 教諭 野尻 恵子

簡易金継ぎ「呼び継ぎ」技法で、シー陶器やシーグラスを組み合わせます。できたアートピースはイヤリングやブローチに仕上げます。自分だけのオリジナルアクセサリーを作りましょう！



材料費 300円
 定員各15名

当日会場で集金します



※選択講座①と選択講座②では講座内容は同じですので、①②はそれぞれ違う講座を選択してください。
 ※選択講座Aについては、講座①②通しての受講となります。講座Aをお選びいただいた場合は、他の講座は受講できません。
 ※定員がある講座は先着順とし、定員に達し次第締め切ります。
 ※「講座J」は材料費がかかります。当日講座会場で集金しますので、お釣りの無いようご準備ください。